

屋 外 消 火 栓 設 備 点 検 票						
名 称					防 火 管理 者	
所 在					立 会 者	
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL		
				住所		
点 設 備 検 名	ポンプ	製造者名		電 動 機	製造者名	
		型 式 等			型 式 等	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源	貯 水 槽		種別			
	水 量		m ³			
	水 状					
	給 水 装 置					
	水 位 計					
	圧 力 計					
	バ ル ブ 類					
加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ の 制 御 装 置 式	周 围 の 状 況				
		外 形				
		表 示				
		電 圧 計 ・ 電 流 計		V A		
		開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類				
		ヒ ュ ー ズ 類		A		
		継 電 器				
		表 示 灯				
		結 線 接 続				
		接 地		種接地		
予 備 品 等						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備（その2）

加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ	起 動	直接操作部	周囲の状況					
			外形						
			表示						
			機能						
		装 置	遠 隔 操 作 部	遠隔操作部	周囲の状況				
				外形					
				表示					
				機能	専用	兼用			
		置	起 動 閉 用 水 圧 置	起閉用圧力スイッチ	設定圧力	MPa			
				起閉用圧力タンク		MPa			
				機能	作動圧力	MPa			
		方 式	電 動 機	外形					
	回転軸								
	軸受部								
	軸継手								
	ポ ン プ		機 能	機能					
				外形					
				回転軸					
				軸受部					
				グランド部					
				連成計・圧力計					
	呼 水 装 置		性 能	性能	MPa	L/min			
				呼水槽		L			
		バルブ類							
自動給水装置									
減水警報装置									
式	フ ー ト 弁	フート弁							
		性能試験装置							
減 圧 の た め の 装 置	高 架 水 槽 方 式	高架水槽方式		MPa					
		圧力水槽方式		MPa					
配 管 等	管 ・ 管 継 手	管・管継手							
		支持金具・つり金具							
		バルブ類							
		ろ過装置							
		逃し配管							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第9

屋外消火栓設備（その3）

屋外消火栓箱等	屋外消火栓箱	位置・周囲の状況						
		外形						
		表示						
	ホース・ノズル	外形	ホースノズル径 m×本 mm					
		ホースの耐圧性能						
	屋外消火栓	周囲の状況						
		外形						
		標識						
		消火栓開閉弁						
	始動表示灯							
耐震措置								
総合点検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流	A					
		運転状況						
	放水圧力	MPa						
	放水量	L/min						
	減圧のための措置							
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力	MPa						
	放水量	L/min						
	減圧のための措置							
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。